



神田女学園同窓会

第31号 2025.9.5

発行	神田女学園 竹水会(ちくすいかい)
事務局	〒101-0064 東京都千代田区神田猿楽町2丁目3番6号
TEL	03(6383) 3751
FAX	03(3233) 1890
メール	chikusui@kandajogakuen.ed.jp
印刷	株式会社アイト

竹水通信



三省堂書店
(2025年8月時点)



旧錦華小学校／現在お茶の水小学校前(石碑)



お茶の水小学校前
(マンホール)



錦華公園

ご挨拶

会長 竹内 喜代美

竹水会の皆様におかれましては、お変わりなくお健やかに
お過ごしのことと思います。
また、日頃より竹水会の活動にご理解、ご助力を賜り心よ
り御礼を申し上げます。

今年もまた、酷暑、豪雨、地震と自然による災害が猛威を
振るっておりますが、自然災害だけではありません、世界の
あちらこちらで戦争も起こっています。対立、分断で世界の
均衡が崩れているように感じます。色々と考えさせられる昨
今です。

現在の竹水会活動状況ですが、様々な社会変動の中にあつ
て、幹事各位、会員各位、母校、関係諸機関の多大なお力添
えのおかげで何とか活動を、継続することが出来てはおりま
すが、活動全体を振り返ってみますと、竹水会離れ、母校へ
の帰属意識の低下などの課題はあるように感じられます。

今一度、竹水会の原点に立ち返り活動を盛り上げて参りま
しょう。これまでご尽力いただいた諸先輩方々が、築いてこ
られた実績と成果をしっかりと継承し、新たな課題へ皆様と
一緒に考え、挑戦して参りたいと思えます。さらに皆様にとつ
ても、母校にとつても必要不可欠な存在になるよう竹水会が
発展出来ればと願っております。

今年度の文化祭へも竹水会クッキーの販売にて参加いたし
ます。ホームページからの入場予約制ではありますが、是非、
母校へご来校下さい、そして後輩たちへお声かけ下さい。ま
た、ホームカミングデーも学校で開催の予定です。恩師の先生
方、同期のご友人方と懐かしいひと時を過ごしていただけれ
ばと思います。皆様、お誘い合わせの上、多数ご出席くださ
いますようお願い申し上げます。未来の竹水会を作り上げる
のは、皆様お一人、お一人です。少しでも、活動に興味をもつ
て頂き参加して頂ければと思います。

最後ではございますが、母校の更なる発展と皆様のご活躍
とご健康を祈念申し上げますと同時に今後も変わらぬご支
援、ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

学校長のご挨拶

神田女学園中学校高等学校 第15代学校長
芦澤 康宏



竹水会の皆さまにおかれましては、平素より母校の教育活動に温かいご理解とご支援を賜り、心より御礼申し上げます。皆さまが在学されていた日々から幾年を経て、神田女学園は伝統を大切にしながらも新しい教育の形を模索し、生徒一人ひとりの可能性を伸ばす取り組みを進めております。

本校の教育の根幹には、創立以来受け継がれてきた校訓「誠愛勤朗」の精神があります。誠実に学び、他者を思いやり、勤勉に挑戦し、朗らかに人生を歩む。この姿勢は今もなお、生徒たちの心に息づいており、現代社会の変化が激しい今だからこそ、ますます大切な指針となっております。

教育活動においては、近年特に「グローバル教育」と「探究的な学び」を大きな柱に据えております。グローバル教育では、海外の高校生とのオンライン交流や、短期・中期の留学プログラムを実施しています。生徒たちは異文化との出会いを通じて、日本の良さを再確認し、同時に多様な価値観を受け入れる柔軟さを身につけています。英語で自らの考えを発信する経験も増え、国際社会で活躍できる力を着実に養っています。探究学習では、生徒が自ら問いを立て、調査・考察・発表へとつながっています。環境問題やジェンダー平等、AIと社会など、幅広いテーマに取り組み、自分の関心を深める中で、知識を超えた学びを得ていることは、生涯にわたり学び続ける姿勢の礎となるでしょう。また、こうした学びの成果は、進

路実績にも表れております。昨年度の卒業生は、難関国立大学をはじめ、早稲田大学・上智大学・GMARCHなどの難関私立大学に多数合格しました。また、看護・医療・教育など専門職を志す生徒も多く、自らの志を胸に新たな道へと進んでいます。さらに、海外大学へ挑戦する生徒も現れ、国際的な舞台で学ぶ姿は本校の教育の広がりを示すものとなっております。

学校生活においても、生徒たちは学業と両立しながら部活動に励んでいます。ソフトボール部は全国大会での優勝経験を持つ伝統校として、後輩たちが歴史をつなぎ続けています。ダンス部は様々な大会に出場し、観客を魅了する演技で入賞を果たしました。文化部でも、茶道部や華道部、その他、様々な部活動が、それぞれの舞台で努力の花を咲かせています。こうした経験は、生徒にとって仲間と支え合う喜びと、自分の可能性を信じる力を培う大切な機会となっております。

このように、神田女学園の生徒たちは、日々の学びと挑戦を通じて、知識と人間性を磨きながら未来を切り拓いています。やがて社会に羽ばたいた彼女たちが、皆さまと同じ竹水会の一員として母校に戻り、在学中の思い出と成長の軌跡を語ってくれる日を、心から楽しみにしております。

竹水会の皆さまにおかれましては、どうか今後も母校の教育活動を温かく見守り、在校生への励ましを賜りますようお願い申し上げます。皆さまのご健勝とご多幸、そして竹水会のみましますご発展を祈念し、ご挨拶といたします。

ご挨拶

島村麻里子先生

この度、東京私立中学高等学校協会より「令和6年度優秀教員表彰」を賜り、竹水会より素敵な花束をいただきましたこと、心より感謝申し

上げます。伝統ある神田女学園に勤務する一教員として、たいへん身に余る。今回の受賞は、決して私ひとりの力によるものではなく、理事長先生、校長先生をはじめとする教職員の方々のご指導とご支援のおかげです。また、折に触れてご助言や励ましのお言葉をくださった先輩方、惜しみなく最新の知識を共有してくださる若手の先生方のいる恵まれた環境で働けることを、改めてあらがたく感じております。この場をお借りして深く御礼申し上げます。



今後、国語科教員として言葉の力を育み、生徒が自分の言葉で世界と向き合えるよう、誠心誠意努力してまいります。加えて、中学2年の学年主任、道徳科主任、手芸部顧問としても、日々生徒と共に前進してまいります。

中学2年生は非常に多感で、自他との関係に悩み模索する時期です。一人ひとりの個性や思いに寄り添い、彼女たちの声に耳を傾けながら「よりよく生きぬく」ための方法を見出してまいります。

道徳の授業では「自分はどう生きるか」「自分の価値観とは何か」を考える中で、他者との違いを受け止め、敬愛の精神を培うこと、対話を重ねることの尊さを伝えたいと考えております。これからは、知識としての正しさだけでなく、自ら考え選び取る力を育むことが、重要になると感じております。

手芸部では生徒たちが自発的に活動できるような環境づくりを努めております。昨年度の文化祭では作品が完売し、生徒たちの勤勉な姿勢が実を結び喜んでみる事ができました。

在校生の朗らかな笑顔や卒業生の活躍に励まされる日々の中で「教師を続けていて本当によかった」と心

から思います。また、日々の教育活動が円滑にできますのは、保護者の皆様のご理解とご協力のおかげです。あたたかいお言葉やご意見から私自身も多くの学びを得ております。

竹水会の皆様には、はじめましての方も、久々にご縁をいただく方もいらつしやるかと存じますが、私も「誠と愛と勤勉と明朗の徳を養って、人格の向上に努めてまいります」ので、今後ともどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

最後になりますが、これまでお世話になったすべての皆様に、心より感謝申し上げます。

ご挨拶

永島 綾子先生



この度、令和6年度優秀教員として表彰を賜りましたこと、誠に身に余る光栄に存じます。日頃より温かくご指導くださった理事長先生、校長先生をはじめ、共に歩んでくださった先生方、日々多くの学びを与えてくれる生徒の皆さん、そして卒業してなお温かく見守ってくださった卒業生の皆さんに、改めて心より御礼申し上げます。

私は大学卒業後、5年間システムエンジニアとして働き、その後本校にご縁をいただきました。赴任当初は、まだ教員に一人一台のパソコンが行き渡っていない時代でしたが、これまでの経験を活かして校内のICT環境整備に携わることができました。しかし、肝心の授業や担任業については試行錯誤の連続であり、思うように進められない日々が続きました。そんな時、社会科の先輩方が根気強くご指導くださり、また担任業務については学年主任や学

年の先生方に丁寧にご教えていただきました。そのご厚意が、今日の私の基盤をつくってくださったのだと感じております。

さらに、授業だけでなく部活動や学校行事を通じて、多くの生徒の姿から学ばせてもらいました。文化祭や合唱祭で仲間と力を合わせた姿、オリエンテーション合宿や修学旅行で一人ひとりが成長していく姿、漫画部などの部活動で生き生きと活動する姿。そのどれもが、教員としての私に大きな気づきと喜びを与えてくれました。さらに、卒業後に学校を訪ね、近況を語ってくれる卒業生や本校で実習を行いたいと来てくれる教育実習生の存在もまた、私にとってかけがえのない励みとなりました。

近年は中学3年間の学年主任を務め、今年度からは教務部長を拝命することとなりました。学校全体の運営に携わる責任は決して軽くありませんが、大きなやりがいと成長の機会をいただいたところで、教育の在り方が大きく変化する中であつても、学び続ける姿勢を忘れず、自らを磨き続けていきたいと考えております。まだまだ未熟ではありますが、日々の感謝を胸に、生徒一人ひとりが自らの力を発揮できる環境づくりに努めるとともに、本校がさらに発展し、未来へと輝きを増していけるよう、微力ながら尽力してまいります。今後とも変わらぬご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

ご退任の教職員先生

熱心なご指導ありがとうございました。

- 渡邊美穂先生
- 大森聡美先生
- 志村穰先生
- メイトランドエミリー先生
- 木下キヤリー先生
- ニールカヌース先生
- 佐藤芳子先生

輝く恩師

小森茂美先生

今年の夏も例年になく厳しい暑さとなり、国内観測史上最高気温を更新いたしました。皆様にはお健康にお過ごしのこととお慶び申し上げます。

さて、私事でございますが、令和7年3月31日をもって、定年退職を迎えました。採用時に「できるだけ長く働いてください」と励ましのお言葉をいただきましたことお思い出され、何とかそのご期待にお応えできたのではないかと、安堵しております。ここまで勤め続けることができたのも、理事長先生をはじめ、教職員の皆様、先輩方、保護者の皆様、卒業生の皆様、生徒の皆さん、そして関係するすべての皆様に恵まれ、支えていただいたおかげと、心より感謝申し上げます。本当にありがとうございます。

在職中にはさまざまな出来事がありました。特に印象深いのは、創立百周年記念行事と新校舎の建て替えです。百周年祝賀会では、幅広い年代の卒業生や関係者の皆様に温かく見守っていただき、本校の歩みを支えてくださる多くの方々の存在を、改めて実感いたしました。新校舎建設は一大プロジェクトであり、授業と並行して進行することには困難もありましたが、新たな出発に関われたことは、私にとって大変貴重な経験となりました。

教師としての日々は、生徒と共に悩み、考え、喜び、時には苦しみを分かち合いながら、感動の連続でした。自己を見つめ直し、新たな挑戦を重ねることで、自分自身も成長させていたのだと感じております。共に育ち合う喜び、生徒たちの幸せを自分のことのように感じられることこそ、教師冥利に尽きるものです。古き良き伝統を大切にしながらも、変化の激しい社会に対応すべく改革

を進めることは、決して喜びばかりではありませんでしたが、神田学園で過ごした年月は、私にとって何にも代えがたい大きな宝物となりました。卒業生の皆さんが世界のさまざまな分野で活躍されていることも、大きな刺激であり誇りです。神田学園はこれからはますます発展していくでしょう。その未来がとても楽しみです。このような素晴らしい環境でもう少し働いていたい、心から思いました。

その思いもあり、4月1日からは再雇用という形で、専任講師として勤務を続けております。これまでの経験を活かし、少しでもお役に立てますよう、これからも誠心誠意努めてまいります。今後とも、変わらぬご指導・ご鞭撻のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。



渡部眞由美先生

このたび3月31日をもって、定年退職となりました。神田学園と私の縁は高校時代からでした。母校の私立今治明德高校（愛媛）でソフトボール部に所属していた私は全国大会常連常勝の神田学園は、ライバル校であり憧れでもありました。社会人時代には学校の近くを通ると校舎を外から眺め、グラウンドがなく狭い学校なのに強いなとしみじみ思ったものでした。

本校のソフトボール部は、故御喜正先生が創部されました。先生は昭和39年国体で単独全国優勝、昭和47年にはインターハイで全国優勝、昭和61年には中学校を全国優勝へと導いた日本のソフトボール界の重鎮です。そんな先生のもとに来ることになった時の感動は忘れられず今でも不思議な縁だと感じます。御喜先生

にはいつも「わしは先が短いから……」と厳しくも愛あるご指導をいただきながら10年間ご一緒いたしました。先生から学んだものはこの教科書にも載っていない、私だけの教本で宝物です。

私が病氣一つせずに30年以上勤務できたのも、ソフト部の栄光を引き継ぐ使命感のおかげだと感謝しています。現在のソフト部は中学を古渡美奈先生に、高校を山崎達哉先生にバトンタッチして「強くて愛されるチーム」を守り続けてくれています。

最高の引き継ぎができたこと、ソフト部がこうして存続できていることも理事長先生のおかげです。これまでも紆余曲折ありましたがそのたびに、私ではどうにもできない問題を救っていただきました。ありがとうございました。皆様にご理解・応援されて今のソフトボール部があります。すでに退職された諸先輩方にも大変感謝しております。ありがとうございました。

またこの場でどうしてもお伝えしたいのは、事務局の皆さんと藤榎先生への感謝の気持ちです。困ったときにはいつも陰ながら助けていただき私の健康にも気をかけてくださいました。特に高知インターハイの時には、急遽移動手段が変わり沢山の荷物を郵送することになったときには皆さん総出で手伝ってくださいました。あの時のご恩は忘れません。ありがとうございました。

公務では生活指導に約20年近く携わってまいりました。振り返れば時代の流れとはいえ、生徒との関わり方やルールも大きく変貌し時にとまどいたくさんの苦労がありました。私を大きく成長させてくれた仕事でした。

4月からは専任講師として勤務しております。微力ではございますが学校のために、愛校心をもって貢献したいと考えております。そして最後にすべての方にあらためまして、これまで大変お世話になりました。ありがとうございました。

神田学園の益々のご発展を祈って、定年のご挨拶とさせていただきます。



頑張っています！後輩

心泉学園

昭和30年代後半から親交が始まりました神奈川県中郡二宮町にあります児童養護施設「心泉学園」の子供たちとの交流会が2025年7月24日（木）に本校にて開催されました。遡ること昭和30年代後半当時の在校生が週刊誌に取り上げられていた記事を見て自分たちに出ることがないかと友人数名で訪問したことが最初でした。20年前位には同窓生に呼び掛けて子供服の提供などし伝統は60年以上受け継がれて今日に至ります。今年には心泉学園の生徒さんたちが学園に一日来校して楽しんでくれました。（昨年、日本テレビ24時間テレビに出ました）

中学ソフトボール部

- ①令和7年度 第74回東京都中学校夏季ソフトボール選手権大会
令和7年7月19日～22日
開催地 江戸川区 準優勝
- ②令和7年度 第53回関東中学校ソフトボール部
令和7年8月6日～8月8日
開催地 埼玉県 準優勝



- ③令和7年度 第47回全国中学校ソフトボール大会
令和7年8月17日～8月20日
開催地 大分県 3位



高校ソフトボール部

- ①令和7年度東京都総合体育大会兼第77回全日本高等学校女子ソフトボール選手権東京都予選 優勝
- ②令和7年度全国高等学校総合体育大会ソフトボール競技大会
第77回全日本高等学校女子ソフトボール選手権大会出場
令和7年7月25日～7月29日
開催地 岡山県
- ③令和7年度国民スポーツ大会
東京都代表
令和7年8月14日～8月17日
開催地 群馬県



長唄部
日吉小左都先生



華道部
池坊華道会
宮路 郁子先生
花の甲子園2025
地区大会出場



茶道部 鎮信流(武家茶道)
小関 微笑子先生



ソーラン節&和太鼓同好会
神田祭に参加



韓国語選択
第5回KPOPカバーダンス大会
出場



ダンス部
第18回日本高校ダンス選手権
東京都大会出場



中学ダンス部
第14回日本中学校ダンス部選手権東
日本予選大会出場



輝く同窓生
長唄演奏会

紀尾井町ホール休館のため
今年度はなし

澤田香萌さんコンサート情報

ヴァイオリンとヴィオラの夜

10月18日(土) 18時30分開演

カフェ・ド・キネマ

東急大井町駅 徒歩4分

オータムコンサート

11月24日(月・祝) 13時30分開演

真砂コミュニティセンター

J R京葉線 検見川浜駅 徒歩17分

Nature's Chamber Orchestra 第1回演奏会

3月7日(土) 14時開演

J:COM浦安音楽ホール

J R京葉線 新浦安駅徒歩1分



平成31年3月卒業
吉田有紗



神田女学園を2019年に卒業し、現在は文京区役所で働いております。吉田有紗と申します。

文京区役所では総務部防災危機管理課に所属し、防災に関するシステムの運用や防災行政無線の運営等に携わっております。

私は幼い頃から防災に関心があり、大学でも災害対応に関する研究をしてきたため、今の仕事に大きなやりがいを感じています。

私は、「興味を持ったことには、まず挑戦してみよう」と常に考えております。このような姿勢を持てるようになったのは、神田女学園での学びと出会いのおかげです。

神田女学園には中学からお世話になり、6年間で本当に多くの経験をさせていただきました。バスケットボール部に入り、試合に出たことや合唱コンクールでピア

ノを弾いたこと、生徒会で副会長を務めたことなど想像もしていませんでした。それもこれも全て、挑戦してみたかったことに対して、家族のように全力で応援してくれる恩師の小堀先生をはじめ沢山の先生方や友人達がいたからこそ達成できたことです。

また大学受験の際、第一志望校に落ちて深く落ち込んだときも、先生方が最後まで支えてくださり、自分の進む道を見つけることができました。

社会人となった今、学生の頃よりも幅広い課題に直面し、自分で判断する場面が増えましたが、そのたびに神田での経験に助けられています。

そして、どんな時も味方でいてくれる家族や、神田で出会えた友人たちの存在も、私にとってかけがえのない支えです。

学生時代の中心ともいえる6年間を神田で過ごせたことは、私の人生における大きな宝物です。

これからも支えてくださった方々への感謝を忘れずに、挑戦を恐れず様々なことに取り組んでいきたいです。

そして現在の仕事においても、私自身がしていたいたように、誰かに寄り添い、支えとなる存在を目指してまいります。



「タカラジェンヌ誕生」

本校から三人目のタカラジェンヌがデビューしました。

第111期生

ハルヒネ 遙陽 音さん

機会がございましたら是非、観劇をして応援していきましょう。

教育実習

期間6月2日(月)
8日(土)
15日(土)
21日(土)

沈里耶(令和3年度卒業)
日本女子大学
文学部 史学科
担当教科 社会科学



教育実習では、生徒が主体的に学べる授業の構築法が生徒との関わり方など、多くのことを実践を通して学ぶことができました。また、授業を通して「何を生徒に伝えたいのか」を明確にすることの難しさも実感しました。生徒の皆さんが積極的に話しかけてくれたり、名前を呼んでくれたりしたことが、とても嬉しく感動しました。この3週間の学びを今後に活かし、広い視野と多角的な視点をもつ教師を目指していきたいです。

横江みのり(令和3年度卒業)
日本大学
文学部 物理学科
担当教科 理科



人と接することの楽しさと、どんな知識を身に付けてくれることに對するやりがいを感じると同時に、生徒に正確な情報を伝えることの難しさを実感しました。体育祭の借り物競走にてほとんど接点のなかった高校生から「実習生」ではなく「理科の先生」として借り出されたことが嬉しく感じました。この3週間の経験を自分の力・糧として更に成長し、理科がほんの少しでも楽しい・面白いと思ってくれるような授業ができる教員になりたいです。

竹内聖音(令和3年度卒業)
杉野服飾大学
服飾学部 モードクリエーション
担当教科 家庭科



限られた時間の中で何を伝えたいのか、どこに重点を置くのかとても迷いました。より良い授業にするために、毎日不安しかありませんでしたが、先生方の指導や、生徒との何

気ない会話のお陰で気持ちの整理をつけられました。講堂での自己紹介後、学年問わず声をかけてくれる生徒がいてとても嬉しかったです。また、体育祭にも関わることが出来て光栄でした。この3週間で経験したことを活かし、自分の理想の教員になれるよう努力しようと思います。

佐野彩也(令和3年度卒業)
國學院大学
文学部 中国文学科
担当教科 国語科



人と接することの楽しさと、生徒にどのように伝えたらわかりやすいか、面白いと思ってもらえるかについて難しさを実感した3週間でした。クラスの生徒と仲よくなるか不安でしたが生徒としっかり対話を行ったことにより先生がいなくなるの寂しいと言われたことが嬉しく、感動しました。この3週間での経験を活かして、さらに知識をつけ、国語が面白いと思えるきっかけを与えられる教員になりたいです。

笠原理沙(高大連携)
共立女子大学
文芸学部 文芸学科
担当教科 情報科



毎日が充実していてあつという間の3週間だったと思います。先生方の授業から指導について多くの学びや気づきを得られた事も、実際に生徒の前に立ちHRや授業を行わせていただいた事も、全てが私にとってかけがえのない経験でした。生徒の皆さんが、すれ違うと挨拶やお話しを笑顔でしてくださり大変嬉しかったです。実習で得た学びを活かし、理想の教員になれるよう成長し続けます。

お知らせ

体育祭

日時 2025年6月13日(金)
場所 駒沢体育館



文化祭について

日時 2025年9月20日(土)
9月21日(日)



2024年(正面玄関)

完全予約制
学校HPから
予約



同窓会総会について

今年度は中止となりました。
総会の承認について
議事につきましては下記の議案について特別措置を取らせていただきます。

2025年3月1日(土) 常任幹事会において、2024年度会務報告、2025年度会務計画(案)。
2025年5月31日(木) 実施の会計監査において2024年度決算、2025年度予算について会計監査・副会長・会長の監査をもってす



贈呈式

2025.3.1 常任幹事会開催

べての議案が成立とさせていただきます。皆様のご理解・ご承認をお願いいたします。

Table with financial data for 2023 and 2024 fiscal years, including income and expenses.

同期会のご案内について

同期会開催について

2005年(平成17年)卒業 第57回
2006年(平成18年)卒業 第58回
2020年(令和元年)卒業 第72回
2021年(令和2年)卒業 第73回
合同開催 2025年12月を予定
場所 神田女学園
詳細は竹水会HP掲載予定
該当学年のお手伝いが出来る方を募集しています。竹水メールにてご連絡ください。

2025年度(令和7年)竹水会 常任幹事役員一覧

- List of board members including President, Vice President, and various committee members.



2025.3.1(土) 入会式の様子

新学年幹事のみなさんです

2025年3月1日(土)に竹水会入会式が挙行され139名の新会員をお迎えしました。真方優佳さん(代表幹事)をはじめ12名の新幹事が誕生しました。



よろしく
お願いします

- Group photo labels: C組, D組, E組, G組, A組, B組 with names like 木立帆香, 池原未佳, etc.



神田女学園 に行ってみよう!!



教育内容説明会 **教育** | 個別相談会 **個別** | 出題傾向解説会 **出題** | 授業見学会 **授業**

高校

中学

2025年 10月 4日 **土** 14:00~ **教育**
 10月18日 **土** 10:30~ **授業**
 10月30日 **木** 18:00~ **イブニング説明会**
 11月 8日 **土** 14:00~ **教育**
 11月15日 **土** 10:30~ **授業**
 12月 6日 **土** 14:00~ **出題**
 2026年 1月10日 **土** 14:00~ **出題**

2025年 10月 5日 **日** 9:00~ **教育**
 10月18日 **土** 10:30~ **授業**
 10月30日 **木** 18:00~ **イブニング説明会**
 11月 9日 **日** 9:00~ **教育**
 11月15日 **土** 10:30~ **授業**
 12月14日 **日** 9:00~ **出題**
 2026年 1月10日 **土** 14:00~ **出題**
 1月12日 **月祝** 9:25~ **首都模試×KANDA**
 3月15日 **日** 9:00~ **教育**

高校・中学 文化祭

2025年 9月20日 **土**
 9月21日 **日**) 予約制

※同時オンライン説明会実施中
 ※説明会・イベントへの参加申込は学校説明会申込みサイトからの予約制となります
<https://www.kandajogakuen.ed.jp/>

※入試に関する個別相談や学校見学等のお問い合わせは広報部へご連絡ください。
 ※学園関係の子女には優遇制度がございます。お問い合わせください。

☎ 03-6383-3751

みなさんの参加を
お待ちしております!



● 2025文化祭入場について ●

「完全予約制」になっています。学校HPから予約が出来ます。各日先着100名になっています。予約は卒業生のみとなっております。神田女学園HPより予約を受付しています。

URL
<https://www.kandajogakuen.ed.jp/chikusuikai/>



竹水会ホームページにっく

● ご協力お願いします

ご案内

日頃よりご愛読いただいております竹水通信送付は30号をもちまして最終号となります。昨今の諸事情を鑑みて郵便での送付を停止する運びとなりました。つきましては通信費のご送金は遠慮させていただきます。今までご協力を賜りましたこと心から感謝申し上げます。また新たな取り組みの際にはご協力をあらためてお知らせ致します。

☆住所等変更

住所・氏名等の変更がございましたら卒業年、クラス、旧姓等を記入の上、変更事項を郵便・FAX **03-3233-1890**・竹水会 **メール** のいずれかでご連絡ください。

☆名簿業者についての注意

当同窓会は全く関与しておりません。(インターネット上の同窓生伝言板も関与しておりません)

=お気をつけて下さい=

同窓会では個人情報保護法に基づき名簿の発行の予定は現在ではございません。

☆「輝く同窓生」

同窓生の活動やお店などをご紹介します。自薦・他薦問いません。

FAX **03 (3233) 1890**・メール chikusui@kandajogakuen.ed.jp

まで情報をお寄せ下さい。

通信が不要な方は「メール」でお知らせください。